



化石の島から望む、西九州の壮大なパノラマ

しちろうざん

七郎山 393m

- 距離：約 14km（往復）
- 歩行時間：約 3 時間（往復）



(島のみかん)



(恐竜モニュメント)



(七郎山からの眺め)

※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

獅子島の最高峰であり、山頂からの眺望は360度の大パノラマ、八代海越しに西九州の全容を望む絶景が広がる。山頂付近には化石の観察ポイントもある。

獅子島と七郎山の名は、中世の領主・獅子谷七郎に由来する。この島の幣串（へぐし）の海岸付近で、クビナガリュウの一種・エラスモサウルス科の化石が発見され話題になった。

5月下旬～6月はミカンの花や香りが、10月中旬～11月初旬はツワブキの花が楽しめる。

*登山道：

- ・港から山頂まで舗装された道路あり。車でも歩いてでも山頂に行ける。標識も設置されている。

*注意点／アドバイス：

- ・港から山頂までの区間にはトイレや休憩所、水場はないので事前に準備が必要。
- ・港にトイレ、頂上には駐車場、水洗トイレあり。

*登山口までのアクセス：

- ・長島の諸浦港からフェリーで30分。獅子島片側港（＝登山口）着。フェリーは車も可。

*関連行事・イベント：

- ・2月に獅子島ウォーク開催（七郎山が折り返し点）。

*周辺情報：

- ・島内宿泊可能（民宿4軒）。
- ・片側港に物産館・個人商店・自販機、幣串港に個人商店・自販機あり。
- ・集落散策には、レンタルサイクル（電動アシスト付き）もおすすめ。

■島のプロフィール

鹿児島県最北端。薩摩藩の狩場だった。化石が各所で見られる。甘夏の栽培、タイ、ブリの養殖などが盛ん。

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。